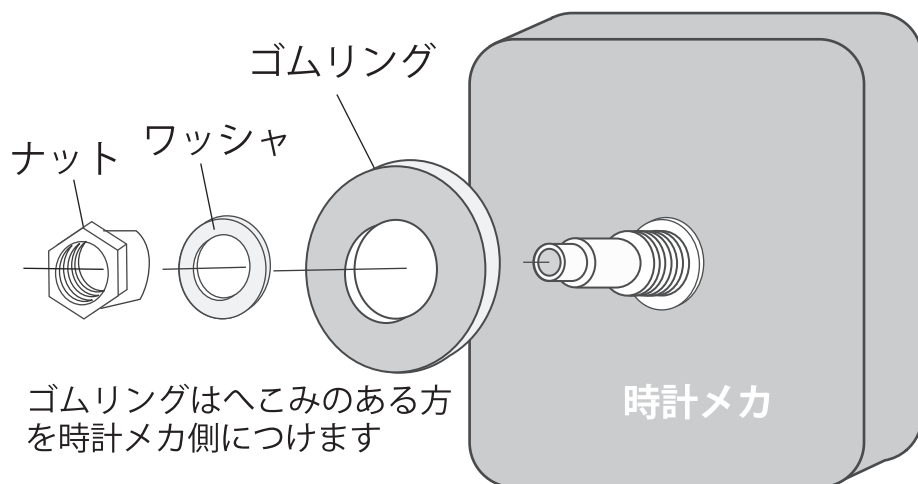


時計メカの時計軸にはゴムリング、ワッシャ、ナットの3点が取り付けられていますので、組立てする時は、ナット、ワッシャは一旦取り外してください。



### 【針の取り付け】

- 時針、分針、秒針の順に12時の位置に合わせて差し込みます。
- 差し込み方が弱いと、針が空回りする場合があります。
- 時刻調整つまみをまわして、時刻を合わせます。

### 【ご注意】

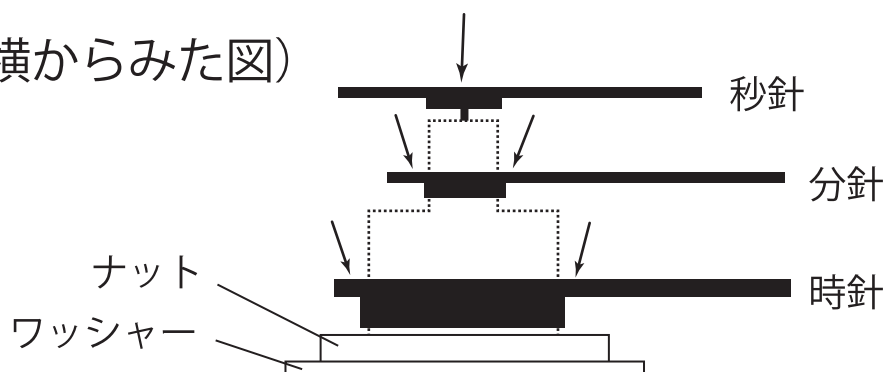
- 針の保護フィルムは剥がしてご使用ください。
- 乾電池は別途ご用意ください。
- 必ず新品の電池をご使用ください。

### ポイント

無理に力をかけると針が曲がってしまいます。矢印の辺りを、下図の針の位置まで押し込んでください。

※時針・分針は5円玉を上からあてて押し込んでみてください。

### (横からみた図)



※ 秒針が前後に動いて進まない場合は新品の電池と取りかえてください。他の装置が作動している乾電池でも、電圧・容量不足によりこの時計は動かない場合があります。